

の一部に充當し得る程度に過ぎないことになるであらう。遮莫受益者負擔金は都市計畫事業の好個の財源であるから之に關する法制の根本に就て考慮を回らし、且其の法制の欠陥を速に補完すべきであると思ふ。

外國觀光客の誘致策に就て

橋本圭三郎

世界に誇るに足る我國の明媚な風光を海外に宣傳して、外國人が觀光の爲めに來遊することを誘うべしとの論は夙に識者の唱道して居た處であつたが、外國觀光客を誘致して外國貨幣の流入増加を計ることは我國國際貸借改善の爲めにも必要の方策たるを失はないので、現政府亦此方策實行のことに着手し、曩に鐵道省に國際觀光局なる一局を設けて、それに此方面の事項を管掌させることになつたが、斯くして、外國人の我國に來遊する者益々多きを加ふるに至れば、其は單に我國國際貸借改善の一助となるばかりで無く、内外人接觸の機會の増加は亦相互の理解と融和にもなる譯であるからして、叙上の方策實行のことには何人も異議の無い處で、吾々は觀光局の如く此方策實行の爲めに設置せられた機關が充分其機能を發揮するやう希望すると同時に、世人一般も此目的達成の爲めに相當

の考慮を拂はれんことを勸告せざるを得ない。

ところで、此頃私が聞いた所に依れば外國の觀光客を誘致するための施設として、各地にホテルを建設しようといふ計畫があるとの事であるが、ホテル建設の事も素より無用の事ではないが然し斯種の施設は財源枯乾の當今、さ程急いでやる必要は無いと思ふ。私をして曰はしめればホテル建設より先に着手しなければならぬ施設があると思ふ。それは何であるかといへば、各所の名勝地に通ずる道路の新設又は改修の事である。

我國の各地所在の名勝地に通ずる道路が現在の様な状態では如何に設備の完全なホテルが名勝地にあつたとしても、觀光客は其名所までの旅行に非常な不便不快を感じなければならぬ。自動車を走らせるに足る様な道路は名勝地まで通じて居ない。たま／＼自動車を通すに足るだけの幅員を有する道路があつても其道路たるや、少し雨が降り續けば忽ち泥田と化して車軸を没し、四五日も晴天が續けば直ぐ砂漠と變つて黄塵を揚げる。斯様な道路は之を眞の意味に於ける道路とは稱するを得ない。先年米國から來た有名な實業家は歸米後其視察談に曰く、自分は日本に於て到る處で道路豫定地は見たが、遂に道路は之を見るを得なかつたと。我國の惡道路をうまく評した痛烈の皮肉である。然し此皮肉も甘受しなければならぬ現状である。今之を單に東京を中心とする主要名勝地に就て云つても、吾々が日光に箱根に、湘南に或は富士の五湖に行かうとすれば鐵道に依る外無いではないか。そして其場合、手荷物でも携帶して旅行するとなれば、其荷物を出發驛や到着驛で預

けたり受取つたりする手数を要する。此外ホテルと出發驛間到着驛とホテル間に於ける自動車の雇入交渉途中乗替驛の不案内など私共日本人でさえ一通りや二通りの面倒しさでは無い、して見れば我國の事情に通ぜず、我國の言葉を話し得ない外國人の感ずる不便不快は蓋し吾々の想像以上であらう。然も鐵道に依つて旅行する場合には其沿線に探勝價值充分なる名勝や舊蹟があつても途中下車の不便や煩累を思ふては其所を素通りすることが多い。若し完全な道路が名勝地まで通じて居たならホテルの玄關から直ちに自動車上の人となり坦々たる路上を四邊の風景を賞しながら然も隨所に沿道の勝地を探りつゝ最終の目的地に行き得る譯で、此便利此愉快を彼の不便彼の不快に比較するならば如何に彼等の觀光慾満足の程度に差違があるか多く云ふを要しないであらう。假令名勝地に立派なホテルがあつて、自分を迎えて居て呉れると知りながらも其所に到る旅行にして不便不快のものであつたならば、折角名勝地を探らんとする勇氣も爲めに挫折せざるを得ないではないか。又吾々が如何に設備の完全なるホテルを建設したにしてもそれは畢竟外國のホテルの模倣に過ぎまい。斯かるホテルに投宿することに觀光客は別段の感興も惹かなければ又何等の愉快も感じまい。彼等をして心から喜ばせ又彼等の眞の旅情を慰むるものは寧ろ模倣ホテルならざる日本式旅館なるべく必要となれば之に幾分の洋式設備を附加する位を以て充分と思ふ。故に私をして再び曰はしめれば、新にホテルを建設するが爲めに巨資を投ずるが如きことは此際之を差控らすべきである。若し斯る事に費消し得る資金ありといふならば、其は須らく之を我國の惡疫防止の

費用に充當せよ。

私が度々聞く處であるが、外國人が日本に來る場合最も彼等の心配する事は日本の惡疫に感染しはしないかといふ事にあるさうである。文明國だと自慢して居る我國も、衛生の點防疫の施設に至りては世界の三四等國にさえ尙ほ及ばず、其等の國にさえ今は全く其跡を斷てる惡疫が今尙ほ猖獗を極める。私は昨年我國で開催された世界動力會議に出席した或る外國の學者から聞いた事であるが、歐洲の諸國には赤痢だとかコレラだとかチブスだとかいふ様な疫病の流行するが如きことは全く無い。それが爲めに大學などで斯種疫病の病理を研究するに其病菌を得ることに困つて居るといふことであつた。此事を聞いても歐洲諸國が如何に完全に斯種の惡疫を驅逐したか分る。然るに我國には一年中何處かで之等の病菌が猛威を振つて居る。如何に我國の風光に憧るゝ外國人も此事を知つたら我國への來遊を躊躇するに何の不思議も無い。私の會社では本年の春、アメリカから二人の油井掘鑿職工を雇入れたが、此二人の職工は日本に來るや早々チブス豫防の注射をして呉れと請求した。日本には一年中チブスが流行して居るさうだから先づ此豫防注射をやつてからでないかと事業地に赴任することは出來ぬといふことであつた。之を觀ても如何に外國人が衛生や防疫の事に周到の注意を拂つて居るか分ると同時に又如何に我國の惡疫流行に就て彼等が恐れて居るかを知るに足るではないか。如何に明媚絶佳の風景を擁して居ても亦如何に設備の完全なホテルが建設されて居ても惡疫の病菌を掃蕩絶滅するにあらざれば命を惜しむ外人は我國を訪

問しないであらう故に私は重ねて曰ふ。外人観光客を誘致するが爲めにも防疫施設の完備を急げと。

陸上交通機關の改良及

建設政策の一大變換を望む

近 新 三 郎

我國の人口は年々約百萬人を増加するも、國外移住者は壹貳萬人に過ぎず、外國貿易は年々巨額の輸入超過を繰返し、本年の如きは我國輸出品の大宗たる生糸時價の暴落により、輸入超過は億に達するならんと云はれて居る。これ固より世界的不景氣の影響に依ることならんも、對外的産業政策の建直しを要することは識者を待つまでもなく明なることである。翻つて國內産業の狀況を見るに、滯貨は死藏せられて容易に消化されず、而も失業者は數十萬人に及ぶも、尙その數を増しつゝありて、國民の購買力は益々減退し、産業は愈萎縮するの狀態である。之は抑も何に起因するのであらふか、國民の半數以上を占むる農村の疲弊に依ると共に、一般に産業上の生産條件の劣悪なる事に依るも